

きのこ組

ルールのある遊びを楽しむ

かくれんぼ、あぶくたった、椅子取りゲームなど、ルールのある遊びに興味をもち、楽しむ姿が見られ始めたきのこ組さん。かくれんぼで隠れるときには見つからないようにこっそりと、鬼役のときには楽しそうに探し回る姿が見られます。「もういいよ～って言ったらず探しに行くんだよね」と、友達や保育者とゲームのルールを確かめあうようになり、遊びの面白さを知りながら、一緒に楽しめる時間も増えたように感じます。



見つからないように…
「し～」

鬼さんはどこにいる？



1、2、3…10!
「もういいかい？」



どこにかくれようか？



鬼さん:どこにいるかな～



せんせい、見つけた！

椅子取りゲーム



鬼だぞ～

みんな逃げる～



ご飯を食べて、歯を磨いて…
おやすみなさい

あぶくたった



説明を真剣に聞く子ども達



空いてる椅子、見つけた！



むしゃむしゃむしゃ…
まだ煮えない



鬼さんが気になる～



いつ音楽が止まるか、ドキドキ



少しずつルールが分かってきた子ども達。

なりきって遊ぶ

馴染みのある動物がでてくる「山の音楽家」の曲に合わせて、身振り手振りで歌って楽しむ子ども達。歌以外でも「〇〇になってみよう！」の掛け声に自分の知っている動きや鳴き真似をしながら身体を動かして楽しむ姿も多く見られます。「ゾウはお鼻が長いんだよ」「ライオンはこう」などと、身振り手振りに加え、言葉でも特徴を伝えてくれます。想像豊かに表現することを楽しんでいるきの子組さん。これからどんな姿を見せてくれるのか楽しみです。



山の音楽家



鳥「ピピピピ」



たぬき「ポコポンポン」



朝の会の出欠の時間、並んだフラフープの上をジャンプジャンプと飛び越える子ども達。両足跳びの「けんけんぱ」を楽しめるようになってきました。遊びの中で馴染みのあるフラフープを手取るなり、好きな車の運転手さんになったり、電車ごっこをしてみたりと、見立て遊びをしながらイメージを膨らませ楽しんでいきます。



バスにのって

足を揃えて、一つずつ



ジャンプ、ジャンプ…ぱっ

